

12月号

2021



銀パソ通信

Ginpaso Tushin

発行

公益社団法人 野洲市
 シルバー人材センター
 シルバー・パソコン班
 TEL.077-586-2333
 ★ ホームページへ★
 (野洲市
 シルバー・パソコン班)
 で検索

変わる75歳以上の高齢者の免許更新!

I. 大きな改正点

来年(令和4年)5月13日から改正された道路交通法により75歳以上の免許更新方法が変更となる予定です。

免許更新時75歳以上で過去三年間に速度超過や

信号無視などの11の違反行為が一度でもあり、新設された運転技能検査(実技)を受ける必要があり、100満点で第一種免許では70点以上、第二種免許では80点以上でなければ不合格となり、合格するまでは免許の更新ができなくなります。

また、違反がなくても運転技能検査と同様の実車指導講習があり、点数付けが予定されていて、点数によっては“免許証の自主返納”や“サポートカー限定免許”への移行を勧告されることもあります。

★ 11の違反行為は次の通り

信号無視、通行区分違反、通行帯違反等、速度超過、横断等禁止違反、踏切不停止等・遮断踏切立ち入り、交差点右左折方法違反等、交差点安全進行義務違反等、横断歩行者等妨害等、安全運転義務違反、携帯電話使用等

★ 思いがけない違反行為

信号の無い横断歩道を渡ろうとする又は渡っている歩行者を無視して車で横断歩道を横切れば横断歩行者等妨害等の違反行為にあたります。さて、ここからは一般ドライバーも気になる認知機能の検査についてのお話です。



II. 認知機能の検査も変更

一定の違反歴があるうとなかろうと75歳以上の免許更新時には認知機能検査が行われます。

変更前の認知機能検査の流れ

① 時間の見当識

検査日における年、月、日、時間等を答えます。

② 手がかり再生

問1…4種類のイラストが描かれたボード4枚(計16種類のイラスト)を審査員に説明され、鳥がいましたが何の鳥ですかなどに答えます。

問2…沢山の数字が書かれたボードの指定された数字に斜線を引く作業の後、どんなイラストが描かれていたかを解答用紙に記入します。

③ 時計描画

指定された時間の時計を描きます。

変更後の認知機能検査の流れ

①②はそのまま継承されると思われませんが、③の時計描画は無くなります。ただし、スマホ等の苦手な方には酷ですが今まで解答用紙に記入していたのが、タブレット端末での記入となります。

コロナワクチン申込時の

ように誰も助けてはくれません、

スマホ・タブレット等を十分使えるようになりましょう。



《前ページからつづく》

■ 新しい高齢者の免許更新の流れ ■



75歳以上

70歳～74歳

過去3年間に特定の違反が(速度超過等11の違反行為)

ある

ない

(新規導入)

運転技能検査
(実車試験)
繰り返し受けられる。

※ 運転技能の検査は厳しく、少しのミスでも不合格になるようです。

不合格

合格

免許更新不可

知機能検査

ここポイント

(時計描画がなくなり、タブレット端末による記入が導入される)

認知症の恐れが

ある

ない

認知症

診断

認知症ではない

免許取り消し

※ 運転技能検査を受ける必要がある11の違反行為は次のとおり

- ・ 信号無視
- ・ 通行区分違反
- ・ 通行帯違反等
- ・ 速度超過
- ・ 横断等禁止違反
- ・ 踏切不停止等、遮断踏切立ち入り
- ・ 交差点右左折方法違反等
- ・ 交差点安全進行義務違反
- ・ 横断歩行者等妨害等
- ・ 安全運転義務違反
- ・ 携帯電話使用等

高齢者講習

- ①講義
- ②運転適性検査
- ③実車指導講習

(実車指導に運転技能の評価が導入され、点数によっては免許証の自主返納やサポートカー限定免許への移行が勧告されることもある)



(苗)

受講のお申し込み、パソコントラブルのお問い合わせは

TEL 077-586-2333

公益社団法人 野洲市シルバー人材センター

(講座会場は野洲市シルバー人材センターの2階)

